

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	24	地方公共 団体名	群馬県大泉町	消防団名	大泉町消防団
担当課	総務部 安全安心課		連絡先	Tel 0276-63-3111 E-mail: anzenansin@town.oizumi.lg.jp	
事業名	ポンプ操法競技大会に代わる新たな中継送水訓練の実施				

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

本町では、3年連続でポンプ操法競技大会が中止となっていることなどから、コロナ禍前と比べて訓練の機会が減少しています。また、令和4年2月には利根川右岸の枯れ草などが約3kmにわたって燃え広がる大規模な河川敷火災が発生しており、中継送水の必要性が再認識されたことから、消防団の災害対応能力の向上を図り、かつ団員の負担が少ない訓練を計画しました。

○ 事業内容

ポンプ操法競技大会に代わる「中継送水訓練」を実施し、中継・送水・放水の基礎動作を再確認することで、消防団の災害対応力を維持、向上させる。

- ①分団ごとの中継送水の訓練（ポンプの操作方法、無線の使用方法など）
- ②基本動作の訓練（気をつけ、整列休め、敬礼など）
- ③団体規律訓練（整列・整頓、集合、人員点呼など）
- ④基礎教養（対象：入団1～3年目）



入団3年目までの団員に対して、団長が消防団員の身分や災害時の対応などの説明をしました。

タイムを競う訓練ではないため、わからない点がないか本部員が確認しながら進行しています。

「中継送水訓練」を題材にした消防PR動画を作成し、群馬県動画ポータルサイト「tsulunos.jp」やYoutubeチャンネル「tsulunos」で配信を行うことで、特に若い世代の消防団員入団促進につなげる。

○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
訓練実施回数	回数	4回	4回	分団ごとに実施 第1分団 5/15（試行） 第2分団 6/15、第4分団 9/11、第3分団 11/30
訓練参加人数	人数	71人	100人	目標値は、団員数（訓練開始 時現在・ラッパ隊を除く） 142人の半数を設定
広告媒体	動画 再生回数	700回	1,450回 (9/5公開 ～12/5)	目標値は、群馬県のPR動画 第1弾「太田市消防団」の公 開1か月の再生回数(698回) を目安に設定

○ 事業成果



・PR動画の完成

【消防団に潜入取材！（大泉町消防団） | 消防保安課 | 群馬県】

・訓練期間中に入団した新入団員 5人（152人 ⇒ 157人）

※うち1人は入団前に訓練を見学してもらい入団につながったもの。

・改善事項（団員との意見交換会で挙げた課題）

訓練時に使用機材の名称がわからない新入団員が多かった。

⇒「7月～8月は機材の名称等を新入団員に説明する強化期間」として周知し、火災予防広報等の機会を活用した基礎知識の習得を促進した。

その他参考
情報

※URLの記載などをお願いします。

○YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=FccMIwALOKI>